

定例記者会見

令和3年2月24日

高山市



I 当初予算の概要

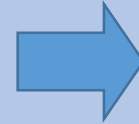
総額 **779** 億円 前年比2.0%
15 億円**増**

◎一般会計 **476** 億円

◎特別・企業会計 **303** 億円

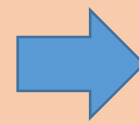
Ⅱ 編成方針

▶ **第八次総合計画**に掲げる
まちづくりの方向性とまち
づくり戦略の着実な推進



- ・ 仕事の充実と産業の振興
- ・ 暮らしの安心と人材の育成
- ・ まちの基盤の構築

▶ **新型コロナウイルス感染症**
による課題への対応



- ・ 適応戦略（ウィズコロナ）
- ・ 成長戦略（ポストコロナ）

Ⅲ 編成にあたって

これまでにない厳しい財政運営を念頭に・・・

①既存事業の実績や施策効果の検証による、

ゼロベースでの予算組み立て

② 「新しい生活様式」 などの社会構造の変容

を踏まえた 各種施策の実施

コロナ禍を踏まえた飛騨高山の持続可能なまちづくり

令和2年度までの対応

市民生活や地域経済への影響を
最小限に食い止めるための緊急対策

今後の予測

コロナ禍による
主な社会変化

経済活動等の
急停止により
事業や生活の
継続が困難

移動や行動の制限
により多くの人が
学習や就業方法
の変更を経験

新しい生活様式
の普及等による
ライフスタイルや
価値観の変化

人と人、地域と地域
との距離が遠のき
孤立感や分断の
意識が増幅

経済社会の全体的な低迷が
しばらくの間は継続

リモートによる学習、ビジネス
スタイルが一層進展

新たな概念や価値観が定着拡大
(密→疎、画一→多様など)

家族の絆や故郷回帰の意識高揚
(多文化共生の推進には弊害)



令和3年度以降の対応

- ✓ウィズコロナ社会における
適応戦略の着実な推進
- ✓ポストコロナ社会を前提とした
中・長期的な視点による成長戦略の展開

【全体イメージ】

『適応戦略』



『成長戦略』

1. 力強い経済の発展

地域経済の発展
産業の革新

2. 豊かな暮らしの実現

QOLの向上 (クオリティ・オブ・
社会基盤の充実 ライフ：生活の質)

3. 活力ある地域の創出

パートナーシップの強化
関係人口等の獲得

4. DXの推進 (デジタル・ トランスフォーメーション)

市民サービスの向上
効率・生産性の向上



- ✓ 持続可能なまちづくり
- ✓ SDGs達成への貢献

令和3年度高山市予算

「地域・経済再生型」 予算